

HONDA®



## Specialty Climax

走りのドラマがぬりかえられた。ニュー・プレリュード登場。

瞬間、ひときわパワフルにリファインされたCVCC-IIエンジンが、その持てるエネルギーを物静かに語りはじめる。  
コックピットに身体をセッティングする。Keyを回す。  
ニュー・プレリュードの新たなスペシャルティが始動する。  
クルージングを手近にするクルーズコントロール、エレクトロニック・ナビゲータなど最新エレクトロニクスを装備。  
絶妙の操縦感覚が、希少のフットワークを巧みに引きだす。いちだんと走りの味、プレリュード・テイストが深まった。  
さらに全ての領域のスペシャルティを磨き込んだエクストラ・バージョン(XXR)を得て、  
いま走りのドラマは極まる。大人の感性を知るニュー・プレリュード。  
夢、見果てぬアダルトたちに捧げたい。

大人の感性を語るスペシャル・プライベートカー

NEW PRELUDE



# Super Specialty XXR

つづら折れのヒルコースを軽快に駆けあがる。

フロントにベンチレーテッド・ディスクを配した〔XXR〕の4輪ディスクブレーキがタイトコーナーで心強い。

軽量のアルミホイール。タイヤは信頼のミシュランXVSを装着。

Fun to drive. そのキャパシティが、いま広がった——。

直線コースが地平線に向って伸びている。80km/hでクルーズコントロールをセットして、心を音楽に委ねる。

グラフィックイコライザーで250Hzを操作する。シックなインテリアが高ぶった感情を静めてくれるようだ。

もっとも能動的にホンダ・スピリットを語る一台。プレリュード〔XXR〕。

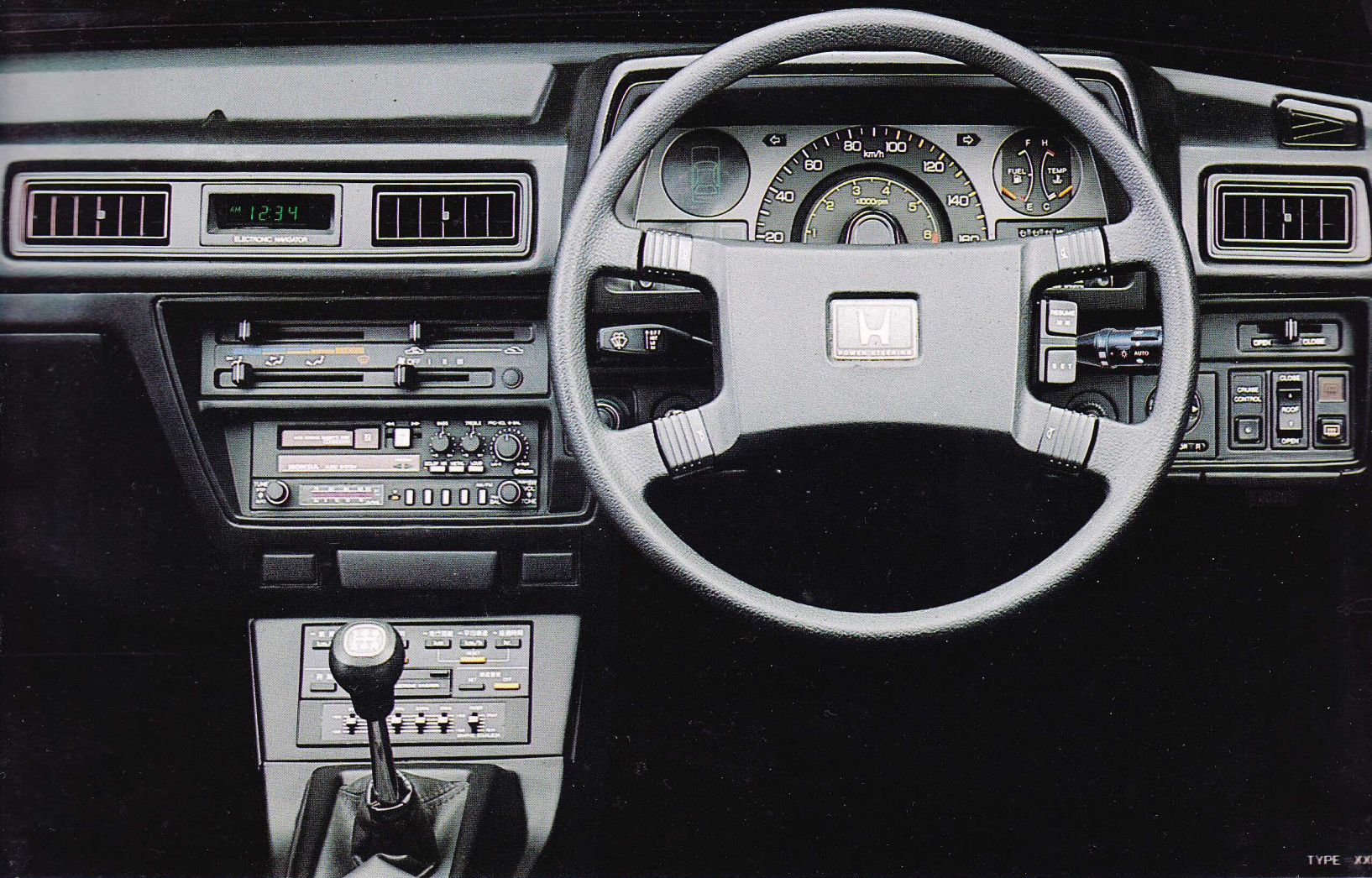
多感なカー・インテリジェントに操って欲しい。

## スペシャルティの昂まり。卓越のプレリュード

走りのクオリティに、高質のインテリアに、独創のドライビング装備に。いま、プレリュードは全ての領域でスペシャルティを極めた。新登場。エクストラ・バージョン



XXR]登場。



TYPE-XX

「マン・マシン一体」。このプレリュード・コンセプトを、新装備がさらにきわ立たせる。

指1本で自動定速走行。(巡航制御) クルーズコントロールを全車に標準装備。

ハイウェイ走行時、アクセルから足を離したままで定速走行ができます。しかも操作スイッチをステアリングコラムに設置した、使いやすい「フィンガーコントロール」です。操作は簡単。指1本で、定速・加速・復帰が可能。まずインパネのメインスイッチをON。希望速度(45km/h~100km/h)に達した時点で、セットスイッチを押すと、その車速を維持します。セット速度の変更は、リジュームスイッチで増速、セットスイッチで減速が行えます。ブレーキ、クラッチペダルを踏むと、セット速度はいったん解除されますが、45km/h以上であれば、リジュームスイッチを押せば、再びもとのセット速度にもどります。



9種類のドライビング情報を瞬時に表示。

エレクトロニック・ナビゲータを全車に標準装備。

燃料関係を中心に、ドライビングに必要な9項目のホット情報

を瞬時にドライバーへ伝達。キーに軽くワンタッチするだけで情報が得られるダイレクト表示式をはじめ、夜間の操作もひと目でわかるリング照明や漢字表示パネルなど、使いやすさを大切にした設計です。簡単な操作で、9種の情報が受けられます。

13.0 km/ℓ	燃費(km/ℓ) 走行中の10秒毎の燃料消費率を表示。
41.2 ℓ	消費燃料(ℓ) リセットキーを3秒以上押してセット。その時点からの消費燃料量を表示。
8.8 ℓ	残燃料(ℓ) 10ℓ以下の残量を正確に表示。3ℓ以下になると数字が点滅して警告。
525.0 km	走行距離(km) リセットキーを3秒以上押してセット。その時点からの距離を表示。
100.0 km/h	平均車速(km/h) リセットキーを3秒以上押してセット。その時点からの平均車速を表示。
6:33	経過時間(h) リセットキーを3秒以上押してセット。その時点からの経過時間を表示。
PM 2:30	時刻 AM、PMつきで、時刻を表示。
12-16	日付け 月と日を表示。
車速警告	任意の速度にセットしておけば、スピードオーバーを電子オルゴールで警告。

燃費	消費燃料	残燃料	走行距離	平均車速	経過時間
km/ℓ	ℓ	ℓ	km	km/h	hr.
	RESET	RESET		RESET	
時刻	月日	ELECTRONIC NAVIGATOR		車速警告	
				SET	OFF

ミクロの視点でメカニズムをリファイン。

パワフル&エコノミーを高めたCVCC-IIエンジン。

最高出力97PS/5,300rpm・最大トルク14.3kg-m/3,500rpm

**CVCC-II** 14年の歴史と、生産累計\*60万台の実績を誇るFFメーカー、ホンダが、そのFF方式にベストマッチする専用エンジンとして開発したCVCC-IIエンジン。超軽量設計と高い燃焼効率により、優れたドライバビリティと燃費の良さを実現。その精緻なメカニズムをさらに研ぎ澄まし、すべてにわたり、実力を高めました。すでに定評のシャープなレスポンス、のびやかな加速感、そして経済性にも一段と磨きがかかりました。(\*昭和56年8月現在 自工金調べ)

先進のCVCC-IIテクノロジー。

●センタートーチ燃焼室: CVCC独特の副燃焼室の位置をセンターに移動、燃焼速度を早め、性能と経済性を向上させました。



●ラピッド・レスポンス・コントロールシステム: 走行条件を検知し、空燃比とEGR率を理想的にコントロール。センタートーチ燃焼室とあいまって、パワーと、経済性を両立させています。

●自動2段戻しオートチョーク: 暖機の度合いによってエンジン回転数を①2,200rpm②1,200rpm③アイドル付近に自動的に下げ、便利な機構です。

●フルトランジスタ点火方式: 点火系統のメンテナンスを不要にし、始動性にすぐれ、安定したエンジン性能を実現。

10モード 燃料消費率(km/ℓ) (5速マニュアル車) 運輸省審査値	13.0	60km/h時 燃料消費率(km/ℓ) (5速マニュアル車) 運輸省届出値	22.5
--	------	--	------

# 独創のスペシャル装備が、スポーティ・クルーズをより多彩に高めた。

季節の表情と対話する第5の窓。

電動スモークドガラス・サンルーフ。

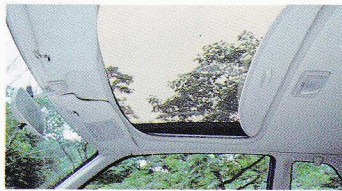
3通りの空間演出ができる電動スモークドガラス・サンルーフは、もうプレリュードに欠かせない存在。四季の表情を楽しみながら、またスモークド・ガラスを開いて新鮮なエアを呼吸しながらのドライビングが、心までもスペシャルティに染めます。

ワンタッチで開閉自在。光をささぎるサンシェードもついて、思い通りの空間演出ができます。

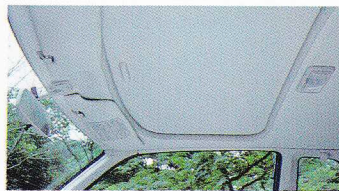
スモークドガラス・サンルーフは、サンシェードとの2層構造。サンルーフを開くと、サンシェードも同時に開きます。閉じている場合でもサンシェードは手動で開閉することができ、天候やお好みにあわせて空間演出ができます。



サンルーフ全開。開放感に浸りながらクルーzing。開度はワンタッチで調節可能。



雨や寒い日はガラスルーフ。ソフトな明るさにつつまれたドライビングは快適そのもの。



日射しをシャットアウト。サンルーフ全閉時でもサンシェードは手で自由に開閉できます。

速度に応じて重さが変わる。車速応動型パワーステアリング。高速時、低速時、ドライバーに快適なハンドリングをおとどける独創の車速応動型パワーステアリング。徐行・駐車時には、わずかな力でハンドル操作ができ、高速走行ではスピードが上がるにつれてハンドルが安定感のある重さになります。まるでドライバーの心を読みとるかのように反応するステアリング。この人間感覚のメカニズムとシャープなラック&ピニオン式の組み合わせは、ホンダが世界に誇る画期的なシステムです。

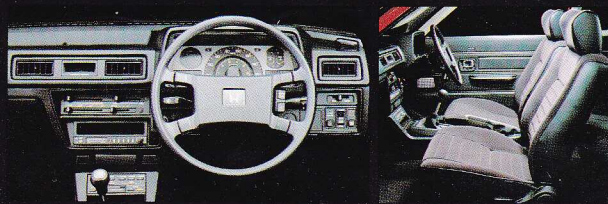


高速クルーズに強いオーバードライブ付ホンダマチック。プレリュードの持ち味を気軽に満喫できる独創の装備。ハイウェイでは[D] オーバードライブレンジが、静かな走りと経済的なクルーズを実現します。市街地やワインディングロードでは[S] スターレンジへ。変速ショックのないパワフルな走りが楽しめます。スポーティなホンダマチック。もちろん女性にもスムーズドライブをおとどけます。またメーター内にポジション・インジケーターを設置。視線を前方に向けたままシフトポジションが確認でき、安全です。



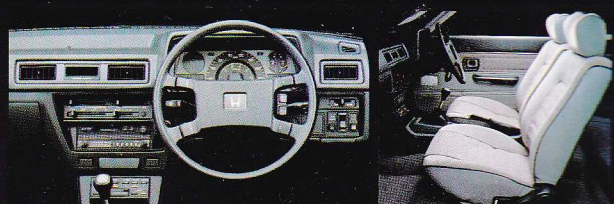
## XT

知性のスペシャルティ。シンプルな躍動、プライベートXT。



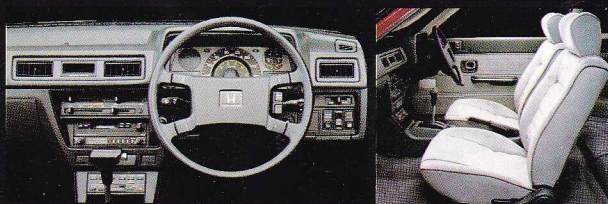
## XR

昂まのスペシャルティ。鮮烈な躍動、スポーティXR。



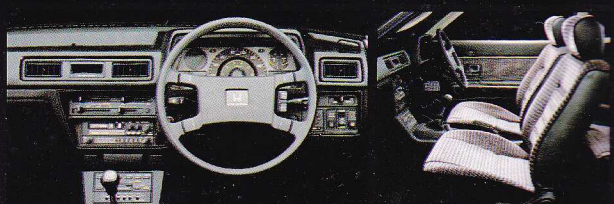
## XE

気品のスペシャルティ。しなやかな躍動、ラグジュアリーXE。



## XXR

究極のスペシャルティ。現代の躍動、クライマックスXXR。



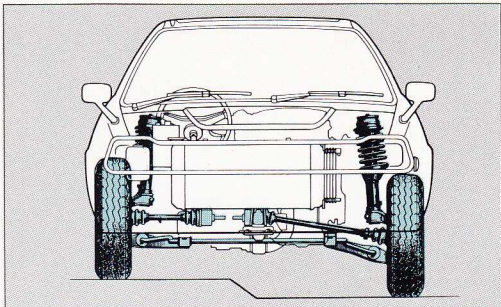
# プレリウド・テイストと呼ばれる走りを生む独創のフットワーク・メカニズム。

すぐれた走破性と走行安定性を発揮するFF+ストラット。

直進安定性にすぐれ、ハンドルを切った方向に駆動力が働くFF方式。プレリウドはストラット方式四輪独立懸架との巧みなマッチングで、すぐれた走破性と走行安定性を実現。横風・雪道などの悪条件下でも操縦性にすぐれています。走りはシャープ&タフ。

逞しいスポーティ・サスペンション。(スタビライザー付)

ホンダ独創のストラット方式四輪独立懸架。



四輪それぞれが、独自に路面ショックを吸収する四輪独立懸架。しかも接地性にすぐれたストラット方式を前・後輪に採用しているため、悪路、ハイウェイとも、ねばり強いロードホールディングを発揮。しかも引き締まった快適な乗り心地が満喫できます。

オフセット・スプリング方式サスペンション。

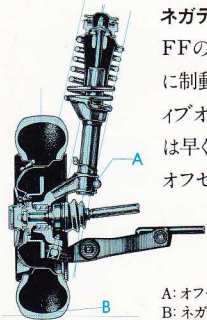
前・後輪のサスペンション・スプリングをオフセット。走行中のダンパーのフリクション(軸摩擦)を減少し、サスペンション作動を円滑にしています。またダンパーのダンピングフォース設定の精密化で、走行安定性と快適な乗り心地を両立させました。

前・後輪にスタビライザーを装備。

ストラット方式サスペンションとのコンビネーションにより、機敏な操縦性ときわだったトレーシング性能を実現しました。

ネガティブオフセット・ジオメトリ。

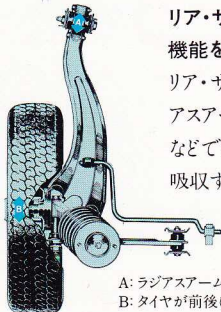
FFのすぐれた直進性をさらに高め、同時に制動時の方向安定性をも高めたネガティブオフセット・ジオメトリを採用。ホンダは早くからこの技術を導入し、さらに左右のオフセット量を変えるなど絶妙なセッティングをほどこしています。



A: オフセット・スプリング方式  
B: ネガティブオフセット・ジオメトリ

リア・サスペンションにもコンプライアンス機能を確保。

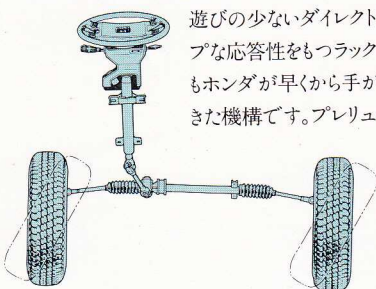
リア・サスペンションは、ホンダ独自のラジアアームストラット方式。道路のつなぎ目などでコツンと感じる不快な衝撃をソフトに吸収する適正なコンプライアンス機能を確保。ハードの中にマイルドな乗り心地を得ています。



A: ラジアアームの支えに適度の弾力を与えるブッシュを設定。  
B: タイヤが前後に動きをもちますが、トー変化はほとんどありません。

ステアリング機構は、シャープなラック&ピニオン式。

遊びの少ないダイレクトな操舵感と、シャープな応答性をもつラック&ピニオン式。これもホンダが早くから手がけ洗練度を高めてきた機構です。プレリウドで高い評価を得ている操安性の良さは、このステアリング機構



がもたらしているものです。

信頼のラジアルタイヤ、ミシュランXVS。

ヨーロッパのハイウェイで鍛えぬかれた高性能スチールラジアルタイヤ、ミシュランXVS。とくに高速時のハンドル応答性、コーナリング限界の高さは定評があります。(XXR)



オリジナル軽量アルミホイール。

足もとを引き締め、軽快なフットワークを生む軽量アルミホイールを装着。(XRとXXRそれぞれに専用ホイールを装着)

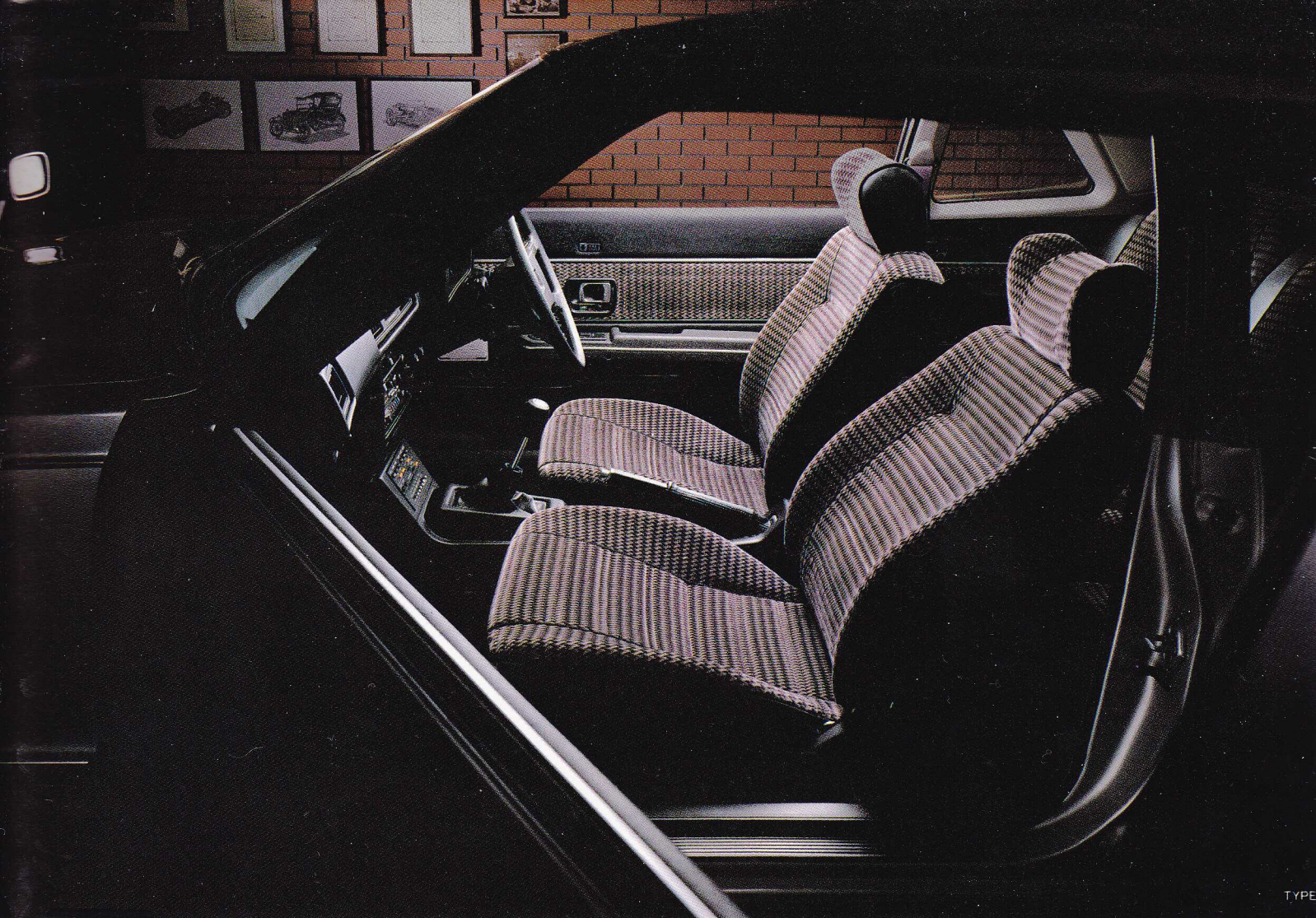
スポーティな走りのためのフットレスト。

コーナリング時の姿勢の不安定を解消するフットレスト。スポーティ・ランには欠かせない装備です。(XR, XXR)

フロントベンチレーテッド4輪ディスクブレーキ。

高速走行時でも強力な制動力が得られる4輪ディスクブレーキをXXRに採用。しかもフロントは耐フェード性の高いベンチレーテッド・ディスク。さらに、万一中ら一方のブレーキが故障しても制動力を著しく失わないX字型2系統式を採用しています。(XXR以外は前輪2ポートディスク、後輪1ポートディスク)





TYPE

## 鮮烈な走りを満喫する2+2のプライベート空間は、スペシャルティな創意で溢れている。

### スムーズな操作性の

#### フルレイ・インストルメントパネル。

メーター類が示す、瞬時の情報を的確に読みとり、必要な操作を機敏にすすめる。この基本テーマにのっとりながら、明るく広い視界を生みだしたフルレイ・インストルメントパネル。その造形美と高い質感は、まさしくスペシャル・プライベートカーならではのもの。

#### 走行情報をより正確に表示する新集中ターゲツトメーター。

スピードメーターとタコメーターを世界で初めて一眼配置した独創のメーターをリファイン。より高い視認性を実現しました。照明も直接光プラス透過照明で、夜間も万全です。

#### 電子がヘッドライトを自動コントロール。

#### セルフライトコントロール。(XXR)

車外の明るさを電子センサーが感知。ヘッドライトのON/OFFを自動コントロールします。センサーの感度は3段階に調節が可能。トンネル入口などで事前に点灯できるようにマニュアル併用式です。またライトの消し忘れ警告機構も持ち、万一の場合はマニュアル操作に切りかえられる2重回路設計で安心です。

#### 扱いやすいコントロール方式の

#### フレッシュエア・ベンチレーション。

ラム圧プラス3方吹き出し強制ベンチレーションを採用。コントロールもあつかいやすいスライドタイプを導入して操作性を高めました。内外気切り換えレバーは、便利な分離式を採用。モードを切り換えれば、頭



寒足熱暖房も可能な快適性を重視したシステムです。車室はつねにフレッシュエアで満たされ、ロングクルージングも爽快です。

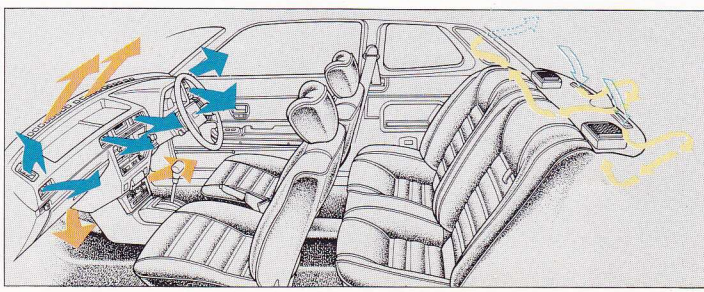
#### 夜間走行の視認性を高めるハロゲンヘッドライト。(XR, XXR)

光量が豊かなハロゲンライトが、前方を明るい白色光で照らします。雨天など悪天候下にも視界を良好に保ち、夜間走行にゆとりをもたらします。

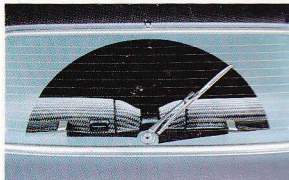


#### 視界をクリアに保つ配慮も万全。

冬期など、車外と車内の温度差がもたらす四方のガラスの曇りを解消するために、プレリュードは、デフロスター、サイドデミ



スター、電熱線入りリアウインドウ・デフォグガーを全車に装備。さらに間欠付リアワイパー(XT除く)を装備し、つねに視界をクリアに保ちます。



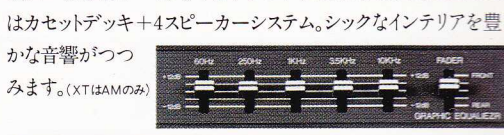
#### 万一のさい、室内へのショックをやわらげる衝撃吸収ボディ。

ホンダ独自の一体構造高剛性モノコックボディは、万一の際にはエンジン、トランクルームが衝撃を吸収するセーフティ構造。しかもトータルな軽量化を実現しています。

#### (グラフィック・イコライザー付) 本格カー・オーディオシステム。(XXR)

お好みの音楽が、お好みの音質で聴けるグラフィック・イコライザー付の本格カー・オーディオシステムをXXRに装備。最大出力20W×4のパワーアンプが、メタル対応、ドルビーNR付カセットデッキ、フェザータッチ選局のAM/FMマルチチューナーのミュージックソースを4つのスピーカーで鳴らします。リアスピーカーは、大迫力のコアキシャル大型ダ円スピーカー。高感度、高音質の電子チューナー式ラジオ。

ニュー・プレリュードには、軽く指先で触れるだけで選局ができる電子チューナー式ラジオを装備。マイコンが周波数の同調ズレを解消、ハイファイなサウンドをおとどけします。XE、XRはカセットデッキ+4スピーカーシステム。シックなインテリアを豊かな音響がつつ



# Equipment 主要装備

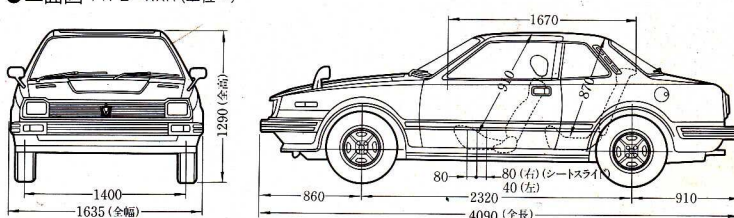
	タイプ	XT	XR	XE	XXR
快適カーブ	電動スモークガラス・サンルーフ	●	●	●	●
音響	車速応動型パワーステアリング			●	●
	パワーウィンドウ(ワンタッチ式)			●	●
	クルーズコントロール	●	●	●	●
	エレクトロニック・ナビゲータ		●	●	●
	セルフライトコントロール		●	●	●
	ライト消し忘れ警告ブザー	●	●	●	●
	ハロゲンヘッドライト		●	●	●
	フットレスト		●	●	●
	オーディオ		●	●	●
	電子チューナー式AMラジオ	●			
	電子チューナー式AM/FMマルチラジオ		●	●	●
	カセットデッキ+4スピーカー		●	●	●(専用システム)
	グラフィックイコライザー				●
	パワーアンテナ(20W×4)				●
	パワーアンテナ			●	●
インストルメント	集中ターゲットメーター	●	●	●	●
	スピードメーター/タコメーター	●	●	●	●
	燃料計/燃料残量警告灯/水温計	●	●	●	●
イミネーションコントロール		●	●	●	●
照明付グローブボックス		●	●	●	●
グローブボックスキー		●	●	●	●
シガーライター照明/灰皿照明		●	●	●	●
ATポジションインジケータ(ホンダマチック車)		●	●	●	●
集中コントロールスイッチ		●	●	●	●
コインポケット		●	●	●	●
インテリア	ラグジュアリーシート(トランクスルー機構付)	●	●	●	●
	シート表皮		●	●	●
	前面トリコット	●			
	前面ソフトウィーブ		●		
	モケット			●	
	ダブルラッセル			●	●
フロアマット	ループバイル	●			
	ハイカット・ベロア		●	●	
	ツイストカット				●
トランクマット	ポリエチレンフォーム	●	●	●	
	ハイカット・ベロア				●
	珠光ルウムライト			●	●
	大型ドアームレスト			●	●
	布貼りドアライニング		●(リフトアップ)	●(モケット)	●(ダブルラッセル)
	ドアポケット(ソフト、布製)		●	●	●
	パニティミラー付サンバイザー(助手席側)		●	●	●
	トランクオープナー/フューエルリッドオープナー	●	●	●	●
	大型センターコンソール	●	●	●	●
	コートハンガー	●	●	●	●
	トランクルウム照明	●	●	●	●
	インパネアンダーレイ	●	●	●	●
エクステリア	大型ブラックバンパー(プロテクションラバー、コーナープロテクター付)	●	●	●(モールド)	●(モールド)
	バンパーオーバーライダー		●		
	サイドプロテクションラバー	●	●	●(モールド)	●(モールド)
	マッドガード(前)				●
	サイドシルモール				●
	マフラーカッター	●	●	●	●
	フェンダーミラー	●	●	●	●
	タールボ型			●	
	タールボ型リモコン				●
メカニズムと安全関連装備	オートチーク	●	●	●	●
	フルトランジスタイグナイター	●	●	●	●
	衝撃フロントウィンドウ/熱線吸収ガラス	●	●	●	●
	電熱線入りリアウィンドウデフォグガー	●	●	●	●
	サイドデミスター	●	●	●	●
	シートベルト フロント3点式ELR(デションリデュサー付)/リア2点式マニュアル	●	●	●	●
	セフティインジケータ/メンテナンスインジケータ	●	●	●	●
	昼夜切換式ルウムミラー	●	●	●	●
	ワイパー		●	●	●
	フロント間欠付	●	●	●	●
	リア間欠付	●	●	●	●
	ブレーキ		●	●	●
	前:ベンチレーテッドディスク(8インチサーボ付)		●	●	●
	前:ディスク(6.5インチサーボ付)	●	●	●	●
	後:ディスク(デュアルPCV付)	●	●	●	●
	後:リーディングトラレーリング(デュアルPCV、ライニングオートアシスト機構付)	●	●	●	●
ホイール	スチール(アルミトーンシルバー塗装、4.5J×13)	●	●	●	●
	アルミ(5J×13)		●		●(専用)
	ホイールリムリング+セミキャップ			●	
タイヤ	155SR13	●	●	●	●
	175/70SR13		●		
	175/70HR13(ポテンザRE47)		△(5速車)		
	175/70HR13(シランXVS)				●

# Specifications 主要諸元

	タイプ	XT	XR	XE	XXR		
型式		E-SN					
トランスミッション	5速マニュアル	●	●	●	●		
	ホンダマチック(オーバードライブ付)		●	●	●		
寸法・重量	全長(m)	4,090	4,210	4,090			
	全幅(m)	1,635					
	全高(m)	1,290					
	ホイールベース(m)	2,320					
	トレッド(m)	1,400					
	前	1,410					
	後	0,160					
	最低地上高(m)	0,160					
	車両重量(kg)	900	915	925	930	945	950
	乗車定員(名)	4					
	客室内寸法(m)	長さ 1,670					
		幅 1,350					
		高さ 1,035					
エンジン	エンジン型式	EK					
	エンジン種類・シリンダー数	CVCC水冷直列4気筒横置OHV(無鉛ガソリン使用)					
	総排気量(cc)	1,750					
	内径×行程(mm)	77.0×94.0					
	圧縮比	8.8					
	燃料供給装置形式	キャブレター式					
	燃料ポンプ形式	電気式					
	燃料タンク容量(ℓ)	50					
	潤滑油容量(ℓ)	4.0					
	潤滑方式	圧送式					
	点火装置形式	トランジスタ式					
性能	最高出力(PS/rpm)	97/5,300					
	最大トルク(kg-m/rpm)	14.3/3,500					
	登坂能力(tanθ)	5速マニュアル車:0.52 ホンダマチック車:0.53					
	燃料消費率(km/ℓ)	5速マニュアル車:22.5 ホンダマチック車:18.5					
		5速マニュアル車:13.0 ホンダマチック車:11.0					
	最小回転半径(m)	5.0					
	制動停止距離(m、初速50km/h時)	14.0					
走行伝達装置	クラッチ形式	5速マニュアル車:乾式単板ダイヤフラム ホンダマチック車:トルクコンバータ3要素1段2相形					
	変速機形式	常時噛合式					
	変速機操作方式	フロア・チェンジ式					
	変速比	5速マニュアル車 1速 3.181 ホンダマチック車 L 2.047					
		2速 1.944 ☆ 1.370					
		3速 1.250 OD 0.969					
		4速 0.896 R 1.954					
		5速 0.741					
		後退 3.000					
	減速比	5速マニュアル車4.071		ホンダマチック車3.105			
	カジ取り形式	ラック&ピニオン式		ラック&ピニオン式+パワーステアリング仕様			
	ステアリング	ステアリングラジアル 155SR13 175/70SR13		ステアリングラジアル 155SR13 ステアリングラジアル 175/70HR13			
	主ブレーキの種類形式	油圧真空倍力装置付 前:ディスク後:リーディングトラレーリング (油圧真空倍力装置付 前・後:ディスク)					
	作動系統及び制動車輪	2系統式 前右1輪-後左1輪-前左1輪-後右1輪					
	制動力制御装置形式	フロアポジション装置					
	懸架方式(前・後)	マクファーソン・ストラット方式独立懸架(スプリングオフセット方式)					
	スタビライザ形式(前・後)	トーションバー式					

\*燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件(気象、道路、車両、運転、整備などの状況)が異なってきますので、それに応じて燃料消費率が異なります。●道路運送車両法による新型車届出書数値

●二面図 TYPE=XXR(単位mm)



確かな1台をお届けする  
**株式会社 ホンダベルノ名古屋**  
 名東店・名古屋市名東区一社3-89  
 TEL 701-1211(代)



全国ネットの新しいカーディーラー  
 <ホンダベルノ店>からお届けします。

